

市民活動をFMラジオで発信！！ 『つなげよう！市民のチカラ！』

○第42回：2018年10月28日（日）

○ゲスト：弘前市町会連合会理事、
城東中央一丁目町会町会長
矢口 正一 さん



矢口さん

○ 放送内容

今回の放送では、弘前市町会連合会理事で城東中央一丁目町会町会長としてもご活躍されている矢口正一さんをゲストにお招きしました。

城東中央一丁目町会の普段の活動内容や、町会に対する矢口さんの想いについてお話を聞いていただきました。

□ 住民が暮らしやすい町を目指して

城東中央一丁目町会は、これまで大きな災害に見舞われたことは無いそうなのですが、最近は全国各地で台風や地震、豪雨などの災害が多く起きているということを受けて、先日、緊急時にも水の確保ができ、炊き出しを行うことができる設備がしっかりと備わった緊急避難場所で、防災安全学習会を開催したそうです。こういった学習会などを通して、住民の方々の防災への意識をもっと高め、今後も住民の安全を第一に考えていきたいとのことでした。

また、町会の中での話題を確実に拾うために、月に1回町会の役員会を開催しているそうです。矢口さんは、これから季節の大きな問題となる除排雪について役員会の中でも取り上げて、みんなで力を合わせて「あずましい住みよい町」を目指して、除排雪にも力を入れていきたいとおっしゃっていました。

□ 次の世代への想い

住民が暮らしやすい町を目指している城東中央一丁目町会ですが、防災や除排雪だけではなく、住民同士が親睦を深める機会として毎年ボウリング大会も開催しているそうです。今年で11回目となるこの大会は、町内の方であればどなたでも無料で参加することができ、なんと！参加した全員に参加賞もあるとのことで、大人だけではなく子どもたちも大いに楽しむことのできる大会となっているそうです。

このように城東中央一丁目町会は、町内を活気ある明るいものにしていくこうと、たくさんのこと意欲的に取り組んでいます。矢口さんは、さらに町内をよくしていくためにも、町会での世代交代が重要になってくるので、30代～50代の次を担う世代の方々を一人でも多く町会の活動に引き込んで、町会をスムーズに動かしていきたいと力強くおっしゃっていました。